

ツシマンネングサ

Sedum yatabeanum Makino

ベンケイソウ科
Crassulaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域が狭く、本県では「国東地区」に分布している。人の往来する岩場の生育地は、踏みつけや人による採取が懸念される。

県内分布 国東地区

分布域 本州(中国) 四国(小豆島) 九州(長崎・大分)

生育環境 丘陵地の岩場。

現 状 「耶馬溪地区」の記録はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 葉の幅の広い型(2~4.5mm)。

アワモリショウマ

Astilbe japonica
(Morr. et Decne.) A. Gray

ユキノシタ科
Saxifragaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は南部地域に散在し、しばしば群生して個体数はかなり多い。河川工事や道路工事などで、生育地の消滅が懸念される。

県内分布 豊後水道後背地域、大野川上流域、祖母・傾山地、北川上流域

分布域 本州(近畿地方以西) 四国 九州(大分・宮崎)

生育環境 低地、丘陵地や低山地の溪流辺。

現 状 生育地が改変されて、消滅した所がある。

ネコノメソウ

Chrysosplenium grayanum Maxim.

ユキノシタ科
Saxifragaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は点在し、生育範囲は狭い。溪流辺に生育するため、水環境の変化で生育状態に消長がみられる。水環境が悪化して衰退した生育地があり、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 津江山地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分)
朝鮮半島 中国 南千島

生育環境 丘陵地や低山地の溪流辺、水溝。

現 状 源流地域の生育地は比較的安定しているが、人里近い水溝では、生育状態の悪化した所がある。